

「第三期奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン(子ども・子育て支援事業計画/こども計画)」素案に対する意見募集の結果

令和6年12月10日から令和7年1月9日までの間、「第三期奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」素案を公表し、市民等の皆様のご意見を募集したところ、13通20件のご意見が寄せられました。この度、募集結果及びご意見に対する本市の考え方がまとまりましたので、下記のとおり公表します。
なお、いただいたご意見につきましては、十分な検討を加え、本計画のみならず、今後の本市の子ども・子育て及び若者支援施策へ活かしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

I. 意見の提出状況について

(1)意見の提出数		13通
提出方法別内訳	・ロゴフォーム	…… 10通
	・電子メール	…… 3通
提出者属性別内訳	・市内に在住・在勤・在学の方	…… 11通
	・市内に事務所又は事業所有する個人、法人その他の団体	…… 2通

II. 項目別意見数と意見の対応の方向性について

(1)項目別意見数		20件
■ 全体に関するもの		…… 2件
■ 第2章 奈良市の子どもと家庭を取り巻く状況		…… 1件
■ 第4章 奈良市の子ども・子育て支援のこれからの取組		
基本方針1 「こどもまんなか社会」の実現に向けたまちづくり		
基本目標2 子どもの居場所づくりの充実		…… 2件
基本目標3 子どもと子育て家庭にやさしい生活環境づくりの推進		…… 4件
基本目標4 子どもと子育て家庭の健康の確保		…… 1件
基本方針2 切れ目ない育ちを支えるまちづくり		
基本目標1 乳幼児期の教育・保育等の充実		…… 1件
基本目標2 学齢期の教育・育成施策の充実		…… 4件
基本目標3 次代を担う若者の支援の充実		…… 1件
基本方針3 様々な状況にある子どもや子育て家庭を支えるまちづくり		
基本目標1 子どもの貧困対策の推進		…… 1件
基本方針4 地域全体で子育て家庭を見守るまちづくり		
基本目標2 子育てに関する情報提供の推進と経済的な支援の充実		…… 1件
■ 第5章 教育・保育の量の見込みと確保方策		
3 幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育		…… 1件
■ その他		…… 1件

(2)意見の対応の方向性
次ページ以降では、いただいたご意見の概要に対して、本市の考え方とともに対応の方向性を記載しています。
【対応の方向性】
① 計画案に反映します …… 3件
② 今後の取り組みの参考とします …… 13件
③ ご意見として伺います …… 4件

(3)計画別意見数
① 正式版への意見 …… 17件
② 子ども向け概要版への意見 …… 3件

II. 意見の概要と本市の考え方について

■ 全体に関するもの【2件】

大項目	小項目	意見の概要	本市の考え方(案)	計画種別
全体		<p>●計画のゴール、KPI、KGIが設定されておらず、PDCAサイクルを回すとの記述があるが、回しようがないと感じる。</p>	<p>【計画に反映します】</p> <p>本計画のKPIについては、現行計画におきましても、各種関連事業において可能な限り設定するとともに、進捗確認と併せて公表していますので、こちらを継続していきます。 また、計画全体のKGIについては、上位計画である総合計画等を勘案し、「子どもにやさしいまちづくり」にかかる成果指標を追記するとともに、今後も引き続き検討してまいります。</p>	正式版
		<p>●子ども向け概要版 4ページ「具体的に取り組むこと」子どもが主役なので、子どもがすることも書いたらいいと思います。4ページでなくてもよいので「子どもは奈良市子ども会議に積極的に参加するなどして意見を発信します」や、「子どもは、自分のことも他の人も大切にします」をいれてほしいです。 5ページ上から3行目「園や学校等」がよいと思います(バンビホームなどもあるので) 7ページ 下から1行目「お知らせしたり勉強会などを行ったりします」の方がいいかなと思います 同ページ下から2行目「男性も女性も」の部分、LGBTの方もいるので「保護者は」にするか、なくてもよいと思います。</p> <p>子ども向け概要版(まとめ)が読みやすくてわかりやすかったです。</p>	<p>【計画に反映します】</p> <p>正式版を下記のとおり修正させていただきます。 ・71ページの下から5行目 「男性と女性がともに」 → 「性別に関わらず」 71ページの下から2行目 「男女で」 → 削除</p> <p>・121ページの下から1行目に、子どもや若者が「具体的に取り組んで欲しいこと」を追記します。 「自分のことも、他の人のことも大切にしよう。」 ①意見を発表したり体験できる機会に参加しよう。 ②悩んだり困った時は、信頼できる大人に相談しよう。 ③身の回りで困っている人に気づいてあげよう。 ④地域の様々な活動に参加して、住みやすい地域を作ろう。</p>	正式版
		<p>子ども向け概要版の各ページに内容の追加や修正をさせていただきます。 ・3ページに、子どもや若者が「具体的に取り組んで欲しいこと」を追記します。 「自分のことも、他の人のことも大切にしよう。」 ①意見を発表したり体験できる機会に参加しよう。 ②悩んだり困った時は、信頼できる大人に相談しよう。 ③身の回りで困っている人に気づいてあげよう。 ④地域の様々な活動に参加して、住みやすい地域を作ろう。</p>	<p>【計画に反映します】</p> <p>子ども向け概要版</p>	子ども向け概要版

■ 第2章 奈良市の子どもと家庭を取り巻く状況【1件】

大項目	小項目	意見の概要	本市の考え方(案)	計画種別
		<p>●子どもを権利の主体と捉え、その存在を重視する姿勢はより強まった印象を持つが、計画策定にあたり、子どもたちの声や実態がどの程度反映されたのかは気になる。子育て世代の実態やニーズ調査は丁寧に行われていると感じるが、例えば、子どもたちの権利擁護や自己肯定感などの実態は調査した上で、計画策定に反映されているのか。されている場合は、そのことも明記すべきと感じる。</p>	<p>【計画に反映します】</p> <p>本市の子どもたちの権利に関する実態につきましては、令和5年度に子どもの権利に関するアンケート調査を実施し、「子どもの権利」や関係法令の認知度や自身の意見が大事にされているか否か等を確認しましたので、当該結果について一部追記させていただきます。</p>	正式版

■ 第4章 奈良市の子ども・子育て支援のこれからの取組【15件】

大項目	小項目	意見の概要	本市の考え方(案)	計画種別
基本方針1 「こどもんなか社会」の実現に向けたまちづくり	基本目標2 子どもの居場所づくりの充実	●放課後の居場所として、ミナラの中に子供図書館を設置してもらいたい。	【今後の取り組みの参考とします】 本市の図書館については、他の中核市と比較するとその規模や蔵書数が少なく、そして若い世代の利用拡大が課題となっていますので、ご意見をいただいたように、子どもたちの居場所としても利便性を向上させることが重要であると考えています。 そのため、中央図書館内にキッズスペースを併設したり、移動図書館を市役所前広場も含めて市内各地を巡回させるなど、既存の施設や事業の拡充に努めながら、そのニーズの把握に努めているところで、新たな図書館の設置・運営については、今後もその必要性について検討してまいります。	正式版
		●子どもの居場所作りの充実について 不登校の子どもにとって、学校に行かなくても地域の方々と関われる場所があれば社会と繋がりが保たれ、保護者の負担も軽減されるため、地域の居場所が必要です。各校区にいくつでもあるといいと思います。 誰にでも開かれている交流の場や地域活動、または各自の取り組みがーか所に集約され日常的にコミュニティの場所になっている官民共創の場など、不登校の子どもたちに向けたワークショップやトライやるウィークのような職業体験。職業お手伝いのような取り組みが地域でたくさんあればよいと思います。 また、自分の地域を出歩くの嫌な子どもも多いので、他の校区にも行けるように情報がまとまっているホームページが欲しいです。	【今後の取り組みの参考とします】 子どもの居場所作りについては、国においても、その重要性を示しており、本市においても、様々な事情を抱える子どもたちにとって、誰にでも開かれた地域の居場所が大切であると考えていますので、多様な居場所の設置とその情報提供について検討するための参考とさせていただきます。	正式版
	基本目標3 子どもと子育て家庭にやさしい生活環境づくりの推進	●キッズスペースのあるカフェや、遊び場などが増えるとよい。動物園やテーマパークなどができるとよい。	【今後の取り組みの参考とします】 市内の公共施設等の整備を行う際の参考とさせていただきます。	正式版
		●公園が古くて寂れている所が多い。子供や親が集まりたいと思える様な公園を作って欲しい。	【今後の取り組みの参考とします】 本市では、600以上の公園の維持管理を予算の範囲で行うとともに、近年では「キッズパーク」の設置や「トライアル・サウンディング」の実施など、新たな発想や仕組みを取り入れ、個性と魅力ある公園空間の整備を検討していますので、今後の取り組みの参考とさせていただきます。	正式版
		●公園整備事業について マンション下にあるような小さな規模の公園しかなく、それも雑草が伸びきっていたり、遊具が壊れたままだったりします。徒歩圏内で行ける楽しい遊具が揃っている広い公園が欲しいなあと思います。		正式版
		●子ども向け概要版 4ページ ふくざつなゆうぐがいっぱいある公園がほしいです。		子ども向け概要版
	基本目標4 子どもと子育て家庭の健康の確保	●赤ちゃん事業の充実、特に産後ケア事業はすごいシステムだと思います。 あらゆる面で女性にとってやさしい社会になってほしいと心から思います。	【今後の取り組みの参考とします】 出産・子育てをされる女性にとってやさしい社会を目指すための参考とさせていただきます。	正式版

大項目	小項目	意見の概要	本市の考え方(案)	計画種別
基本方針2 切れ目ない育ちを支えるまちづくり	基本目標1 乳幼児期の教育・保育等の充実	<p>●幼児期の教育は、生涯にわたって、その子の人生に大きく影響を与えるため、就労支援目線の幼児教育ではなく、子供も中心とした目線の幼児教育が必要不可欠であり、幼児期の学びが通う施設や学校等で習慣化して、義務教育へ進むことがとても大切だと考える。</p> <p>文部科学省が唱える小学校接続への学びの連続、カリキュラム編制、これらを義務教育が始まる前に実際に始めて、きちんと身につけておくことが求められるため、そのことを奈良市の子ども施策にもしっかり入れ込んでもらいたい。</p>	<p>【今後の取り組みの参考とします】</p> <p>こども園・保育所・幼稚園等から小学校への接続については、子どもの発達や学びの連続性を保障するためにも非常に重要な施策であると考えていますので、家庭や地域の状況にかかわらず、全ての子どもが格差なく質の高い学びへと円滑に接続できるよう、関連事業として本計画に掲載するとともに、今後もその充実に向け引き続き取り組んでいきます。</p>	正式版
	基本目標2 学齢期の教育・育成施策の充実	<p>●奈良市内全域の路上喫煙を禁止する。</p> <p>大和西大寺駅周辺では、早朝のタイミング以外でも、一日数回、路上喫煙歩きタバコの被害にあっており、特に駅高架下の通路はタバコの残り香が残りがやすく、通るたび息苦しくなります。大人でも辛いですが、成長期の子どもにもタバコの毒を吸わせることに憤りを覚えるため、奈良市内全域の路上喫煙を禁止し、違反した場合に、罰金に処するを希望します。</p>	<p>【ご意見として伺います】</p> <p>本市では、平成21年5月から「奈良市路上喫煙防止に関する条例」を施行し、人が多く集まる駅前広場や大通りにおける規制を一部の地域で実施したり、受動喫煙防止対策の周知・啓発に努めているところですが、路上喫煙の防止について、しみんだよりへの掲載や駅デジタルサイネージへの掲載等の啓発を行うとともに、望まない受動喫煙を生じさせないための啓発活動に取り組めます。また、本市における路上喫煙の状況や他市の路上喫煙禁止区域の設定状況を踏まえ、禁止地域の拡大等について検討を行ってまいります。</p>	正式版
		<p>●項目が十分ではありません。</p> <p>性に関する正しい知識を謳うのであれば、デートDV等に関する正しい知識の伝達や、LGBTなどの多様な性のあり方に対する項目が必要です。</p> <p>特にLGBTに関しては、教職者や親に対する啓もうも必須であり、記載を加えていただきたいです。</p>	<p>【今後の取り組みの参考とします】</p> <p>当該事項に関する教職員や保護者等に対する啓もうについては、非常に大切であると認識しており、本市におきましては、性の理解とともに違いを認め合うことを学ぶ人権教育の一環として、子どもたちに周知されているところです。P46の人権教育の推進や、P56の教職員研修の推進において、正しい知識を得ることができるよう引き続き努めてまいります。</p> <p>また、デートDV等については、P61の女性問題相談事業において、その周知と相談に引き続き努めてまいります。</p> <p>なお、本事項に関連する内容は、関連計画である男女共同参画計画において、詳細に記載しているところですので、こちらの推進にあたって、今後の参考とさせていただきます。</p>	正式版
		<p>●教育相談総合窓口について</p> <p>すぐ相談したくても非常に長く待つことになり、さらに心のケアが必要な時期の子どもを連れて行く道のりが大きな負担となるため、相談場所をはぐくみセンター以外にも、西部南、南部など近くに相談場所を設けて欲しい。</p> <p>また、「不登校」というものをネガティブなものではない見方に大きく舵を切っていただき、親子双方にとってやさしい心理士さんが揃って欲しい。</p> <p>不登校支援事業について</p> <p>小1～小3も希望者は通えるフリースクールを設けて欲しい。不登校は平日活動する場所が必要なため、特定の場所ではなく、日中にもっと活用できる所を最大限に活用して、レクチャーしてくれたり活動して下さる講師の方がいたら面白いと思う。</p>	<p>【今後の取り組みの参考とします】</p> <p>教育相談では、多様な内容について、それぞれ専門的な職員が対応する必要があることから、段階を踏んで事情を伺う必要があり、かつそのための場所や人材の確保が難しい部分もあります。</p> <p>また、不登校支援事業についても、同様の理由と併せて、年齢的にも相応のケアが必要であることから、小学校4年生～中学校3年生までは、平日に公設フリースクールHOP青山、HOPあやめ池、教育支援センターのHOPの3カ所での不登校支援事業を行い、小学校1年生から3年生までは、プレイセラピーを行っております。特に、HOPあやめ池では児童生徒の興味・関心のある体験活動などを中心に調理、デザイン、自然の中での活動などに長けたゲストティーチャーを毎月招き、指導や支援を受け、活動しています。今後は、課外活動も含め、他のHOPでもゲストティーチャーを招き、様々な体験活動ができるよう、検討してまいります。</p>	正式版
		<p>●子ども向け概要版 5ページ</p> <p>児童が安心して過ごせるよう、児童に対する理不尽な差別、不要な叱責をしているような教員を厳しく取り締まったり、調査するなどしてほしい。</p>	<p>【今後の取り組みの参考とします】</p> <p>各学校の教職員に対しては、適切な指導や対応を行うように、教育委員会から定期的な通知や研修を実施しています。いただいたご意見も参考にしながら、教職員による不適切な指導がなくなることを目指して今後も取り組んでまいります。</p>	子ども向け概要版
	基本目標3 次代を担う若者の支援の充実	<p>●子育て支援の施策はたくさんありますが、結婚・出産を考える世代への支援だけでなく、初等教育・中等教育において、本気で取り組まないと少子化問題は改善されない。</p> <p>子どもはどんな存在で、子育てにはどのようなことが必要か、社会からの支援や援助体制はどうなっているのかをしっかりと義務教育下で学び、また子どもを育てること、教育することはとても素晴らしい仕事であると感じてもらえるように努めることで、若い小学生・中学生・高校生の子育てや子どもに携わる職業へのマイナスイメージを変えることが必要である。</p>	<p>【今後の取り組みの参考とします】</p> <p>本計画は少子化対策の一端も担っており、ご意見をいただいたとおり、少子化対策には、結婚・子育て世代のみならず、次代を担う子どもたちを含め幅広い世代にアプローチしていく必要があると考えますので、今後のそれぞれの事業展開の参考とさせていただきます。</p>	正式版

大項目	小項目	意見の概要	本市の考え方(案)	計画種別
基本方針3 様々な状況にある子どもや子育て家庭を支えるまちづくり	基本目標1 子どもの貧困対策の推進	●見守り強化事業の宅食に関しても疑問が生じることが度々あります。これは誰のためなのか？何のためなのか？行政は何をしたいのか？矛盾点が見えて仕方ありません。個人情報をもやみに回避できないことも分かりますが、ある程度の事情を開示して頂かないと問題解決できずに終わるのではないないでしょうか。地域共生社会に向けて動くのであればこのやり方、考え方を変えていく必要があると思います。	【ご意見として伺います】 奈良市見守り強化事業につきましては、見守り活動を通じて把握した子ども等の状況について市に報告いただき、適切な支援につなげるために行っており、必要な情報共有を最低限に留めているところです。ご要望については、ご意見として伺いますが、本事業の性質上、個人情報の取り扱いが限定的となることを承りいただき、今後とも本市の子ども・子育て支援にご理解とご協力をお願いいたします。	正式版

大項目	小項目	意見の概要	本市の考え方(案)	計画種別
基本方針4 地域全体で子育て家庭を見守るまちづくり	基本目標2 子育てに関する情報提供の推進と経済的な支援の充実	●保育料無償化については、経済的な問題で、第一子を諦める人がいるので、第二子からでは無く、第一子から無償化にした方が良いと思います。	【今後の取り組みの参考とします】 第一子からの保育料無償化については、限られた市の財源の中で実現することは難しく、また、本来であれば全国一律の制度として、で国の責任で取り組んでいただくのが望ましいため、引き続き国に対し提言してまいります。本市においては、多子世帯の経済的負担の軽減を勘案し、国の定める第二子の保育料の半額負担を上回る支援に努めています。少子化対策、子育て支援の中でも様々な需要がありますが、今後の取り組みの参考とさせていただきます。	正式版

■ 第5章 教育・保育の量の見込みと確保方策【1件】

大項目	小項目	意見の概要	本市の考え方(案)	計画種別
3 幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育		●保育施設の確保について記載されているが、見通しが甘い印象である。具体的にどのように確保していく考えなのか、その方針も含めて明記すべきではないか。	【ご意見として伺います】 本市の保育需要に対する確保策につきましては、少子化が進行していることを鑑み、幼保再編の取組等、既存の施設を活用することで、不足が見込まれる年齢区分の定員を確保することを中心に、適切な提供体制を構築していくこととしています。各施設の具体的な幼保再編計画につきましては、本市HP等で適時適切な情報提供に努めてまいります。	正式版

■ その他【1件】

大項目	小項目	意見の概要	本市の考え方(案)	計画種別
		●①南部エリアについて、他の中学校区と同様の生徒規模かつ部活動が外部に移行することもあり、都南中学校前のバス停を設置してもらいたい。 ②新規開業の際の規制等により、南部や東部に小児科開業医を誘致してもらいたい。 ③自治会からの要望を待たずに街灯や歩道の設置等も南部地域も積極的に行なってもらいたい。	【ご意見として伺います】 ①・②バス停の設置及び病院の開設については、各事業者の判断によるものですので、こういったご要望があることを、ご意見として伺います。 ③市内各地の街灯や歩道の必要性については、各地域の実情に沿った形で整備していくことが望ましいため、ご意見として伺います。	正式版